

# 令和5年度修了生 学修成果アンケート

実施時期 : 令和6年3月

実施方法 : Google Formsを活用したアンケート調査

対象 : 令和5年度修了生 6人(前期課程3人、後期課程3人)

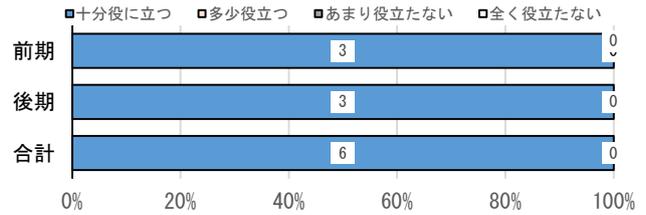
回答状況 : 6人(前期課程3人、後期課程3人)

結果概要 : 本学大学院での前・後期課程毎の学修内容に対する満足度に関する項目で調査  
学修成果が今後の仕事や研究に役立つかの問いでは、100%が役立つと回答  
大学院教育に対する満足度についても、100%が満足と回答

主な結果は次のとおり

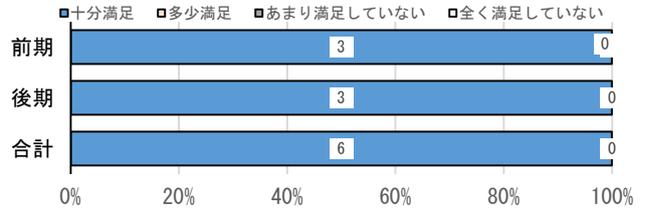
本学での大学院教育・指導は今後の仕事や研究に役立つか

	十分役に立つ	多少役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
前期	3	0	0	0
後期	3	0	0	0
合計	6	0	0	0
割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%



本学での大学院教育に対する満足度

	十分満足	多少満足	あまり満足していない	全く満足していない
前期	3	0	0	0
後期	3	0	0	0
合計	6	0	0	0
割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%



山形県立保健医療大学大学院（博士前期課程）  
学修成果アンケート結果（令和5年度実施）

目的 本学の大学院修了生を対象として、大学院における教育効果の検証を行うとともに、今後の改善策の立案に役立てるため実施するもの

回収率 100.0 %（修了生数 3人）＜看護0 理学1 作業2＞

回答者数 3人

実施期間 令和6年3月

【1】 入学時に立てた計画どおりの期間で修了されましたか。

はい	2人
いいえ(予定より長くかかった)	1人

【2】 上記設問で、「いいえ」と回答された方は、その理由を教えてください。

研究上の問題	0人
仕事上の問題	0人
私的な理由	1人

【3】 上記設問で選択された理由について詳しく教えてください。

職場の変更に伴い、研究テーマを再考する必要があったため。 1人

【4】 あなたが大学院に入学した目的は何でしたか。（複数回答可）

修士の学位をとる	3人
研究方法を学ぶ	3人
仕事に必要	2人
これまでの自分の実践を見直す	2人
専門知識を新たに学びなおす	3人
研究に必要な人的ネットワークを得る	3人
最新の研究情報に触れる	2人
現場にはない実験設備を用いて研究する	2人
その他	0人

- 【5】 上記の設問で「その他」を選択された方は、その内容について詳しく教えてください。

0 人

- 【6】 臨床や教育、研究の場において、変化する保健・医療・福祉の課題と展望を発見し、解決していくために、幅広さと深さを兼ね備えた高度な専門的知識を活用して、科学的に思考することができる。

身についた	1 人
ある程度身についた	2 人
あまり身につかなかった	0 人
全く身につかなかった	0 人

- 【7】 保健・医療・福祉の向上に、責任感を持ち、課題を見出し、その解決に向けて積極的に貢献する姿勢を持つことができる。

身についた	1 人
ある程度身についた	2 人
あまり身につかなかった	0 人
全く身につかなかった	0 人

- 【8】 自らの研究について、的確に表現し、意見を交換することができる。

身についた	0 人
ある程度身についた	3 人
あまり身につかなかった	0 人
全く身につかなかった	0 人

- 【9】 (全体的なカリキュラムについて)  
学年別の教科の配置は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【10】（全体的なカリキュラムについて）  
履修指導と研究指導のスケジュールは適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【11】（全体的なカリキュラムについて）  
授業時間の設定は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【12】（授業・指導の内容や方法について）  
共通科目の授業内容・授業方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【13】（授業・指導の内容や方法について）  
専門支持科目の授業内容・授業方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【14】（授業・指導の内容や方法について）  
専門科目の授業内容・授業方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【15】（授業・指導の内容や方法について）  
特別研究の指導内容・指導方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【16】（研究発表会等について）  
研究計画発表会の開催時期は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【17】（研究発表会等について）  
研究計画発表会での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【18】（研究発表会等について）  
中間発表会の開催時期は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【19】（研究発表会等について）  
中間発表会での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【20】（研究発表会等について）  
中間発表会は、あなたの研究活動において役に立ちましたか。

十分役立つ	3 人
多少役立つ	0 人
あまり役立たない	0 人
全く役立たない	0 人

- 【21】（研究発表会等について）  
修士論文発表会の開催時期は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【22】（研究発表会等について）  
修士論文発表会での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【23】（研究発表会等について）  
倫理委員会での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【24】（研究発表会等について）  
修士論文審査での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

【25】 本学での大学院教育・指導は今後の仕事や研究に役立つと思いますか。

十分役立つ	3 人
多少役立つ	0 人
あまり役立たない	0 人
全く役立たない	0 人

【26】 本学での大学院教育に対する満足度は総合的に判断してどの程度ですか。

十分満足	3 人
多少満足	0 人
あまり満足していない	0 人
全く満足していない	0 人

山形県立保健医療大学大学院（博士後期課程）  
学修成果アンケート結果（令和5年度実施）

目的 本学の大学院修了生を対象として、大学院における教育効果の検証を行うとともに、今後の改善策の立案に役立てるため実施するもの

回収率 100.0 %（修了生数 3人）＜看護1 理学2 作業0＞

回答者数 3人

実施期間 令和6年3月

【1】 入学時に立てた計画どおりの期間で修了されましたか。

はい	1人
いいえ(予定より長くかかった)	2人

【2】 上記設問で、「いいえ」と回答された方は、その理由を教えてください。

研究上の問題	1人
仕事上の問題	0人
私的な理由	1人

【3】 上記設問で選択された理由について詳しく教えてください。

コロナ禍の影響により実験実施に遅延が生じたため。	1人
当初は5年間での研究計画でしたが、教員要件を早期に満たすため3年での修了に変更した。	1人

【4】 あなたが大学院に入学した目的は何でしたか。（複数回答可）

博士の学位をとる	3人
研究方法を学ぶ	3人
仕事に必要な	3人
これまでの自分の実践を見直す	1人
専門知識を新たに学びなおす	1人
研究に必要な人的ネットワークを得る	1人
最新の研究情報に触れる	1人
現場にはない実験設備を用いて研究する	1人
その他	0人

- 【5】 上記の設問で「その他」を選択された方は、その内容について詳しく教えてください。

— 0 人

- 【6】 臨床や教育、研究の場において、変化する保健・医療・福祉の課題と展望を発見し、解決していくために、幅広さと深さを兼ね備えた高度な専門的知識を活用して、科学的に思考することができる。

身についた	1 人
ある程度身についた	1 人
あまり身につかなかった	1 人
全く身につかなかった	0 人

- 【7】 保健・医療・福祉の向上に、責任感を持ち、課題を見出し、その解決に向けて積極的に貢献する姿勢を持つことができる。

身についた	1 人
ある程度身についた	1 人
あまり身につかなかった	1 人
全く身につかなかった	0 人

- 【8】 自らの研究について、あらたな「知」として的確に表現し、意見を交換することができる。

身についた	1 人
ある程度身についた	2 人
あまり身につかなかった	0 人
全く身につかなかった	0 人

- 【9】 (全体的なカリキュラムについて)  
学年別の教科の配置は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【10】（全体的なカリキュラムについて）  
履修指導と研究指導のスケジュールは適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【11】（全体的なカリキュラムについて）  
授業時間の設定は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【12】（授業・指導の内容や方法について）  
共通科目の授業内容・授業方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	1 人
おおよそ適切	2 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【13】（授業・指導の内容や方法について）  
専門支持科目の授業内容・授業方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【14】（授業・指導の内容や方法について）  
特別研究の指導内容・指導方法・成績評価法は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【15】 （研究発表会等について）  
研究計画発表会の開催時期は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【16】 （研究発表会等について）  
研究計画発表会での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【17】 （研究発表会等について）  
中間発表会の開催時期は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【18】 （研究発表会等について）  
中間発表会での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

- 【19】 （研究発表会等について）  
中間発表会は、あなたの研究活動において役に立ちましたか。

十分役立つ	3 人
多少役立つ	0 人
あまり役立たない	0 人
全く役立たない	0 人

【20】 （研究発表会等について）  
博士論文発表会の開催時期は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

【21】 （研究発表会等について）  
博士論文発表会での指摘事項は適切でしたか。

適切	1 人
おおよそ適切	2 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

【22】 （研究発表会等について）  
倫理委員会での指摘事項は適切でしたか。

適切	2 人
おおよそ適切	1 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

【23】 （研究発表会等について）  
博士論文審査での指摘事項は適切でしたか。

適切	3 人
おおよそ適切	0 人
やや不適切	0 人
不適切	0 人

【24】 本学での大学院教育・指導は今後の仕事や研究に役立つと思いますか。

十分役立つ	3 人
多少役立つ	0 人
あまり役立たない	0 人
全く役立たない	0 人

【25】 本学での大学院教育に対する満足度は総合的に判断してどの程度ですか。

十分満足	3 人
多少満足	0 人
あまり満足していない	0 人
全く満足していない	0 人